

# ペア2組が全国選手権へ

## 下松ジュニアソフトテニスクラブ

●下松●

### 元気に「思い切り立ち向かう」



井川市長と左から明野、斉藤さんと上田、広中君

下松市の下松ジュニアソフトテニスクラブ(原田正剛会長)のペア2組が八月七日から熊本市で開催される第二十五回全日本小学生ソフトテニス選手権大会に県代表で出場することになり、二十四日、井川市長に出場のあ

いさつをした。  
男子が広中涼吾君(11)・上田晃平君(12)▽女子が斉藤ひなのさん(11)・明野末季さん(11)のペア。で、明野さんは中村小、ほか三人は下松小で全員六年。五月二十四日に宇部市であった県予選で広中・上田組は三位▽斉藤・明野組は二位で、ベスト4以内の出場資格を得た。  
広中・上田組は今回は別の全国小学生ソフトテニス大会に県代表で二回連続出場しており、二人は「思い切って立ち向

かいたい」と張り切り、全国規模の大会には初出場の斉藤、明野さんも声を出して元気に対戦してき

ます」と決意を示した。  
市長は「ぜひ優勝して下松の名前を全国に響かせて下さい」と励まし、原田会長(60)や水本隆行監督(47)は「自信を持ち、悔いのない試合を展開してほしい」と期待していた。